

IWC コピーポルトガル 40 新モデルはなぜみんなに合うの？



IWC 正装時計の「フラッグシップ」は、間違いなくポルトガル7日鎖。ポルトガルの7日鎖の正確な寸法は42.3 mmで、その厚さは14.1 mmである。42.3というサイズはともかく、14.1という厚さは確かにちょっと厚い。我々は客観的に言って、葡7の厚さは、ロレックスの水鬼を超えている。これは、ポルトガルの7日チェーンは、ケース内の巨大な52000シリーズの7日チェーンのコアを収容するため、必

然的です。



IWC 新型ポルトガル 40 は、精密寸法が 40.4 ミリと大幅に縮小され、厚さも 12.4 ミリに縮小された。寸法、厚さ、両方が 2 ミリぐらい縮小したことがわかります。2 ミリだと見えませんが、このように縮小して、時計全体の寸法を一気に下げさせました。ポルトガルの 40 というサイズは、世界各国の人々の手首には、比較的手頃なサイズである。12・4 ミリという厚さは、正装時計の中ではそこそこのものだが、もちろんそれより薄いものも多い。



IWC ポルトガル 40 の外貌水準は非常に高い。万国の時計と同じように、威勢がいい。ベゼルを細くし、文字盤のスケールを大きくした。小三針にはカレンダーがなく、盤面はシンプルでバランスが取れている。ポルトガル 40 の盤面レイアウトは、実際には歴史上何万ものアンティークポルトガルの様式を踏襲しており、1940年代のアンティークポルトガルと一致していることがわかります。

<http://www.tokeimall080.com/menu/b133/>



ディテールでは、ポルトガル 40 はリュウズ針を使用し、立体数字タイムマーカを使用。タイムマーカ、立体マーカともにつや消しが施され、盤面の縁にレール目盛りがついている。6時台の小さな秒針に、レコード柄の飾りがついている。ゴールドバージョンで、小さな秒針はブルーに焼き付けられている。万国ポルトガル、ポルトガル7もこの40も簡潔で美しい。

全体的に見ると、ポルトガル 40 はフォーマルな時計ですが、ケースの横に広い面積の糸を引いて、太い耳を組み合わせて、スチールのチェーンを組み合わせることもできますが、この時計もカジュアル性が強いです。この時計は正装、カジュアルと言っても過言ではありませんが、1つ注意が必要なのは、防水がわずか 30 メートル弱で、ルーチンロックを採用していません。

IWC ポルトガル 40 盤面詳細。



ポルトガル製 40 カートリッジ、その他詳細。

82000 コアは基板上にあり、露出部分が多く、ゼンマイや自働巻きなどのホイールが見られる。上層はジュネーブの縞が研磨して、下層は真珠の紋が研磨して、発条の箱の上に放射の紋の装飾があって、自働陀は IWC のマークの金の片があります。コアの見える部分には、装飾が施されている。82000 コア、33 個の宝石ベアリング、振り子周波数 28800 回/時、働力 60 時間。

ポルトガル 40 の新しいバックル。



[スーパーコピー時計](#) IWC ポルトガル 40 ベルトモデルは、アリゲーターストラップを使用し、折りたたみ式バックルです。過去万国の折りたたみボタンは比較的に大

きくて、今新型万国は折りたたみボタンを縮小して、見ていて過去より精緻で、私は悪くないと思います。